

LRT ジャカルタ フェーズ1B プロジェクト



(出典：PT. LRT Jakarta ホームページ)

プロジェクトの背景

ジャカルタ首都圏は 3,000 万人以上の人口を有するインドネシアの中心部であり、公共交通の不足や公共交通分担率の低さから、慢性的な交通渋滞や大気汚染、渋滞による経済損失といった深刻な社会問題を抱えています。これを解決するため、ジャカルタ北東部から中央部を結ぶ LRT (Light Rail Transit：軽量軌道交通) の建設が進められており、PT Jakarta Propertindo (JAKPRO) が主導しています。

プロジェクトの概要

LRT ジャカルタプロジェクトは、フェーズ 1 (約 5.8 km・6 駅) が 2019 年に開業済みで、本プロジェクト (フェーズ 1B) は前期工事からの延伸部分にあたり、約 6.4 km、合計 5 駅の高架鉄道となります。オリエンタルコンサルタンツグローバルは同国における主要鉄道プロジェクトを多数手がけており、本プロジェクトの基本設計の見直し、入札図書の作成、入札支援と施工監理を行っています。施工の完了時期は 2026 年 8 月を見込んでおり、今回のインターンシップでは、難工区箇所や特殊工法を用いる施工現場、施工中の駅や軌道を見ることで、海外鉄道プロジェクトのダイナミズムを感じる事が出来ます。



プロジェクト路線図と施工状況

(出典：Google Earth よりプロジェクトチームが作成)

インターンシップ実施国

インドネシア共和国、ジャカルタ州

インターンシップ研修内容、及び得られる経験

✓ 国際開発コンサルタントとしてのプロジェクトマネジメント

実際のプロジェクトチームと共に、各種ミーティングへの参加や実際のコンサルタントが行っているプロジェクトの工程監理、安全管理、品質管理を経験することが出来るとともに、国籍や立場の異なるプロジェクトメンバーとのマネジメントサービスを当事者となってみる事が出来、開発コンサルタントの実務を具体的に知ることが出来ます。

✓ 都市土木・建築と鉄道施工監理の実務経験

本プロジェクトはジャカルタの都市内を横断する都市鉄道建設案件です。鉄道建設に必要な土木設計、建築設計、機械・電気設備の設計計算や図面の確認など、技術コンサルタントが実施する本格的な設計や BIM を用いた 3D 設計の舞台を見ることが出来ます。また施工においては、狭隘なジャカルタ都市内で、どのように既存交通や環境、周辺地域になるべく影響がないようにコンサルタントが工夫を凝らしているのかを経験することが出来ます。

✓ コンサルタントとしての問題提起と問題解決能力

幅広い視点と、問題提起能力、及び問題解決能力を実際に経験頂くために、施工監理中の鉄道プロジェクトだけでなく、将来開発区間などの現場踏査を実施します。プロフェッショナルの開発コンサルタントと共に現場を踏査し、鉄道のみならず、交通計画、都市計画、上下水整備、環境問題といった技術的課題から、経済格差、貧困といった社会問題に触れ、国際開発コンサルタントがどのような問題意識とその解決策を導き出すのかを経験頂きます。また、インターン生の方が特に興味がある分野や領域を重視したいため、現場踏査の場所や研修の具体的内容は、インターン生の方とのヒアリングを受けて、柔軟に決定し、より良い経験となるように致します。

インターンシップ実施期間

2025年7月下旬から9月下旬までの1～2週間ほど。

対象者

土木、建築、都市計画、環境、機械、電気電子を専攻する学部3年もしくは修士1年生が望ましい。国籍は問いませんが英語能力が必須です。

募集人数

1名

<関連情報>

- 2023年3月24日 インドネシア国 ジャプロ LRT 延伸プロジェクト フェーズ1B(ヴェロドーム～マンガライ間) 契約調印
- 2023年10月31日 インドネシア国ジャプロ LRT 延伸プロジェクト フェーズ1B(ヴェロドーム～マンガライ間) 起工式開催
- 2024年10月23日 インドネシア国 LRT ジャカルタ延伸プロジェクト フェーズ1B(ヴェロドーム～マンガライ間) 運転式典開催
- 2024年11月18日 インドネシア国 LRT ジャカルタフェーズ1B 施工監理 施工と試運転で同国最速記録を樹立